

[2021]九州大学情報統括本部年報 : 2021年度

<https://hdl.handle.net/2324/4844360>

出版情報 : 九州大学情報統括本部年報. 2021, pp.1-, 2022-10-01. Information Infrastructure Initiative, Kyushu University

バージョン :

権利関係 :



第12章 図書館連携事業室

12.1 図書館システム支援に関する事項

(1) システム更新及び安定運用に向けた調整

- ・ 2022 年の図書館計算機システムの更新に向けて、現在の情報インフラ及び業務システムの課題、問題点を検討し、仕様書の作成について支援を行った。(2021年 4月～12月)
- ・ 次期図書館業務システムで必要とする情報統括本部サービスについて、認証機能利用申請書、データ提供依頼書の作成を支援し、提出した。(2021年10月)
- ・ 図書館業務システムを利用する業務用 PC の更新に関する課題の整理及び情報収集を実施し、調達方針の策定を支援した。(2021年11月～2022年3月)
- ・ 図書館計算機システムにおいて下記の障害対応を行った。
 - ・ 評価環境サーバ (2021年8月)
 - ・ バックアップストレージ (2021年8月)
- ・ 財務会計システムの更新に伴い、図書館業務システムとの連携機能の移行の調整を支援した。(2021年7月～11月)
- ・ 筑紫図書館入退館ゲート新設において、図書館業務システムへの接続支援を行った。(2022年3月)

(2) 可用性及びセキュリティ確保のための調整

- ・ 九大 CSIRT 等と連携し、図書館システム WWW サーバ、catalog サーバで運用するソフトウェア等で確認された脆弱性に対応した。(2021年 5月、9 月、10月、2022年2月)
- ・ 学内メールサーバの運用見直しに対応して、図書館計算機システムで使用するホスティングメールの SPF 設定変更を実施した。(2021年12月)
- ・ 図書館計算機システム上で運用する UTM (Fortigate) で発生した障害について、対応及び設定変更を実施した (2022年1月、3 月)
- ・ 図書館システム運用サーバにおいて、サーバ証明書の更新を実施した。(2022年3月)

(3) 図書館の改修移転に伴う環境整備の支援

- ・ 医学図書館改修に伴う、業務用端末、関連機器の仮設図書室への移設計画の策定及び移設作業を実施し、移転施設でのネットワーク環境整備を支援した。(2021年 4月～10月)
- ・ ネットワーク事業室と調整して、医学図書館建物内のネットワーク関連機器の改修工事前の撤去作業及び、改修工事後に使用する機器の新規設置作業を実施した。(2021年4月～10月、2022年3月)
- ・ 医学図書館改修において、電子錠システムや図書館入退館ゲート等の設営支援を行った。(2022年 3月)

12.2 電子コンテンツサービス支援に関する事項

(1) Shibboleth 認証サービスの安定運用

Shibboleth (学認) による電子コンテンツへのリモートアクセスについて、附属図書館及び認証基盤事業室と連携して対応した。主な事項は以下の通りである。

- ・ 利用者からの要望や障害報告への対応

- ・ 図書館 SP の脆弱性対応やソフトウェアアップデート
- ・ アクセス制限設定の見直し
- ・ WAYFlessURL の設定
- ・ 本学 IdP の eduGAIN 対応に伴う認証対応コンテンツの拡大
- ・ 新規 SP の接続設定：12件

(2) リモートアクセスサービスの提供

- ・ リモートアクセス可能な電子コンテンツについて99件の追加及び変更作業を行った。
2021年度、EZproxy によるリモートアクセス件数は参考資料1の図1のとおりとなった。
(参考資料1、図1)
- ・ 運用システムである EZproxy のバージョンアップを実施した。(2021年6月、7月)
- ・ EZproxy オンプレミス版ライセンス提供終了予定を受け、クラウドサービス移行の必要や準備の検討を行った。(2021年12月～2022年3月)

(3) 不正利用への対応

電子ジャーナルの不正利用の疑い等による出版社からのアクセス停止措置が1件発生した。部局の支線 LAN 管理者を通じて調査した利用状況を出版社へ報告し、アクセス制限の解除を行った。

12.3 機関リポジトリ支援に関する事項

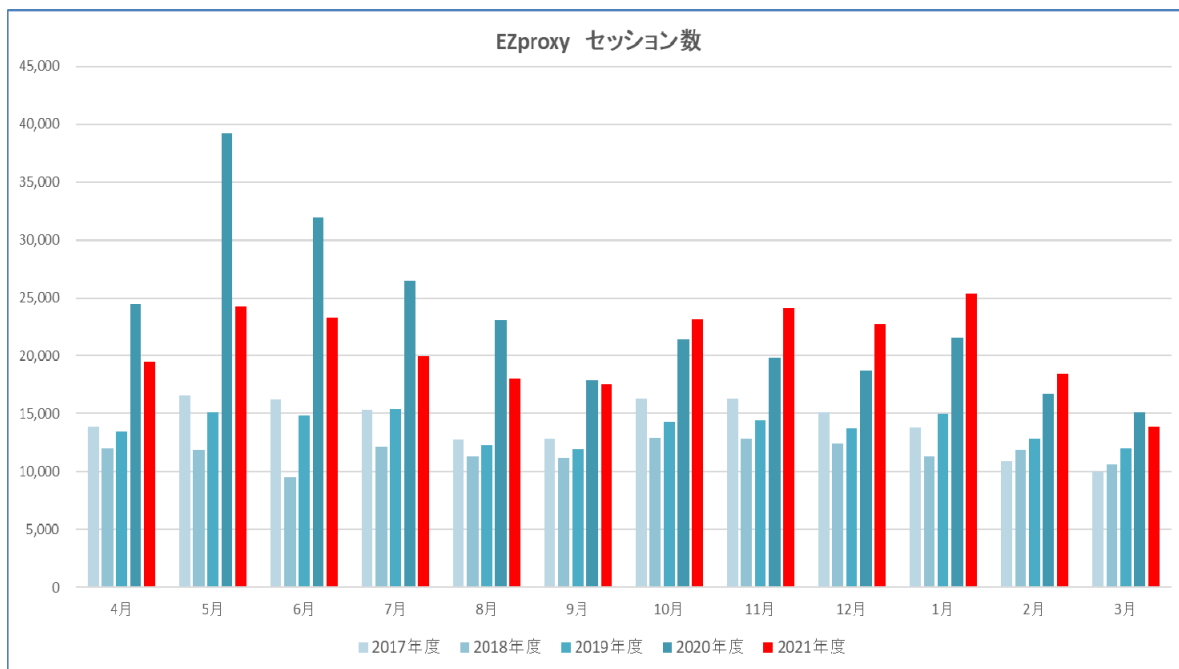
- (1) 九州大学オープンアクセス方針の円滑な運用のため、インスティテューショナル・リサーチ室と調整し、九州大学教員活動進捗・報告システム(Q-RADeRS)との連携機能を定常運用することで、九州大学学術情報リポジトリ(QIR)のコンテンツ登録作業の省力化を図った。Q-RADeRS 連携による QIR 登録件数：547件(2022年3月末現在)
- (2) QIR における研究データ登録・公開のシステム要件や、研究者の国際的な個人識別子 ORCIDの実装に関する情報収集、情報提供を行った。

12.4 図書館での教育支援に関する事項

- (1) 附属図書館において、情報統括本部提供サービスに関する相談を実施した。中央及び理系図書館の学習相談デスクにおいて、図書館 TA (Cuter) が8件の問い合わせに対応した(ヒアリング後に iCube へ案内した件数も含む)。(2022年3月末現在)
- (2) BYOD 補完で図書館に配備している利用者用 ChromeOS 端末について、Google の自動更新サポート期限の終了する端末16台の入替作業を支援した。(2021年6月、2022年1月)

各種統計 (2021 年度)

セッション数



ユニークユーザ数

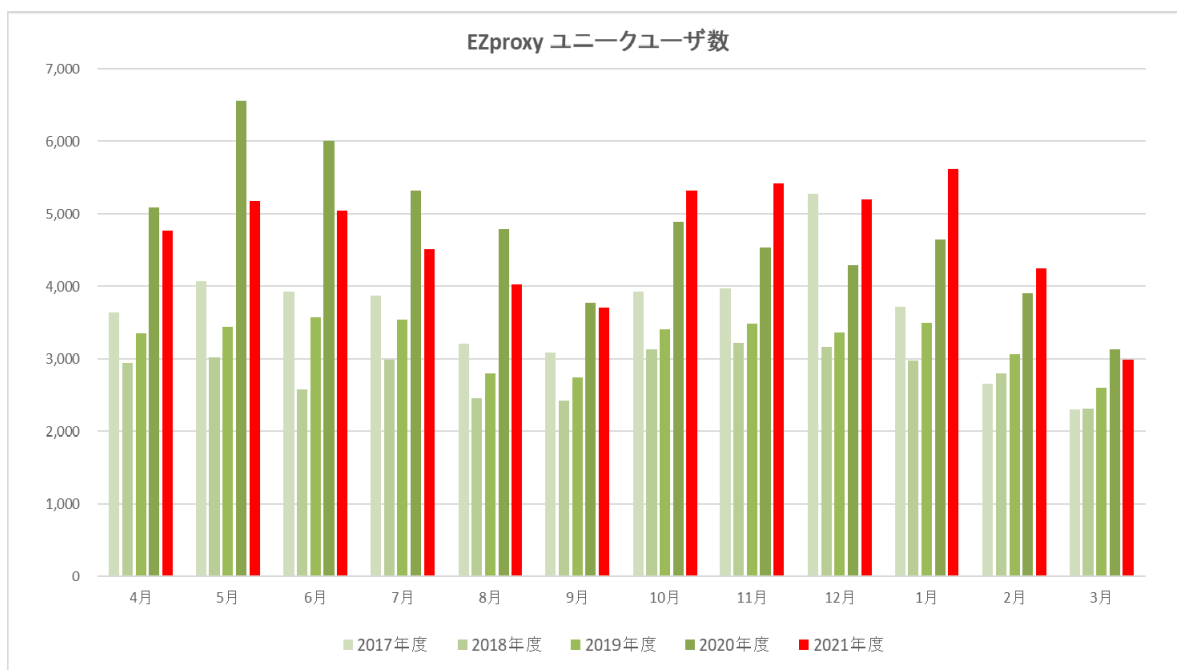


図 1 : 2021 年度 EZproxy 利用統計